

平成23年2月24日

第17回厚生年金部会

(厚生労働省年金記録回復委員会資料)

「ねんきんネット」の実施について

平成23年2月17日
日本年金機構

1. 「ねんきんネット」とは

記録(加入履歴や保険料納付額、年金見込額の試算等)を確認できるようにする。また、年金記録の提供を行うサービスを市区町村で実施するとともに、郵便局でも試行的に実施予定。

《現在実施している年金個人情報提供サービス》

- ・ご自宅のパソコンからインターネットを通じていつでも年金記録が確認できるサービス。
- ・年金記録は毎月更新しており、加入履歴、国民年金の保険料納付状況、厚生年金の標準報酬月額などを確認することが可能。
※インターネットバンキング等で用いられているID・パスワード認証方式を活用することにより、平成18年3月から被保険者向けに、また、平成21年3月から年金受給者向けにサービスを実施。

《ねんきんネットで新たに実施する内容》

【平成23年2月28日～】

- ・申し込みはご自宅からインターネットで。ID・パスワードが5日程度でお手元に。(現在の所要期間は約2週間)
- ・本年4月からは「ねんきん定期便」等で通知するアクセスキーを送付。(ID・パスワードの即時発行を実現)
- ・「ねんきん定期便」でお知らせしている、将来受けとる年金見込額を表示。
- ・自宅でパソコンが使えない方のために、年金記録の提供サービスを市区町村で実施する(※)とともに、一部の郵便局でも試行的に実施予定。
※現在、約500市区町村からご協力いただけるとの回答を得ている。(このうち、約150市区町村から、平成23年2月末からご協力いただけるとの回答を得ている。)

【平成23年秋～】

- ・ご本人が指定した在職や退職、年金の繰り上げや繰り下げの条件を基に試算した年金見込額を表示。
- ・保険料納付済額を表示。
- ・国民年金に係る死亡者の年金記録(※)の検索。
※国民年金特殊台帳とコンピュータ記録との突合わせの結果、一致しない部分があり、かつ、記録の持ち主が死亡していることが判明した記録。

平成24年度以降、「ねんきん定期便」等のインターネットでのお知らせを検討。

2. 「ねんきんネット」のイメージ

現行

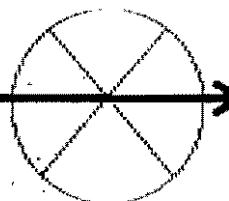
自宅



インターネットによるID申込み
郵送による送付

利用可能まで2週間程度要する

インターネット



日本年金機構

年金個人情報提供サービス

年金記録照会

(年金制度の加入記録・国民年金の保険料納付状況・厚生年金の標準報酬月額)

改善後

自宅



アクセキー※(定期便等に同封) 使用
✓ユーザーID／パスワードは即時発行

現行と同様の申込み(インターネット・郵送)
✓ユーザーID／パスワードは5日程度で発行

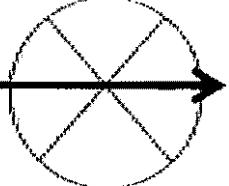
年金事務所／市区町村／郵便局



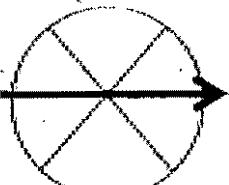
基礎年金番号または照会番号 使用

✓対面による個人認証⇒即時の記録確認

インターネット



既存の
専用回線



日本年金機構

ねんきんネット

平成23年
2月末

年金記録照会

(年金制度の加入記録・国民年金の保険料納付状況・厚生年金の標準報酬月額)

年金見込額試算

(ねんきん定期便を送付した時点における被保険者記録を基に、将来受け取る年金見込額を表示)

保険料納付済額表示

平成23年
秋

年金見込額試算

(本人が指定した在職や退職、年金の繰り上げや繰り下げの条件を基に年金見込額を表示)

国民年金に係る死亡者の年金記録
の検索

※アクセキーとは、平成23年度の「ねんきん定期便」に記載される予定の17桁の番号で、日本年金機構ホームページから「ねんきんネット」サービスを利用する際にユーザーID／パスワードを即時に取得するために必要な番号。

3. 「ねんきんネット」のセキュリティ対策

1. 基本的な考え方

情報リテラシーが様々な国民の方に、これまで以上に幅広くご利用いただけたため、従来の「年金個人情報提供サービス」以上のセキュリティ対策を講じる。

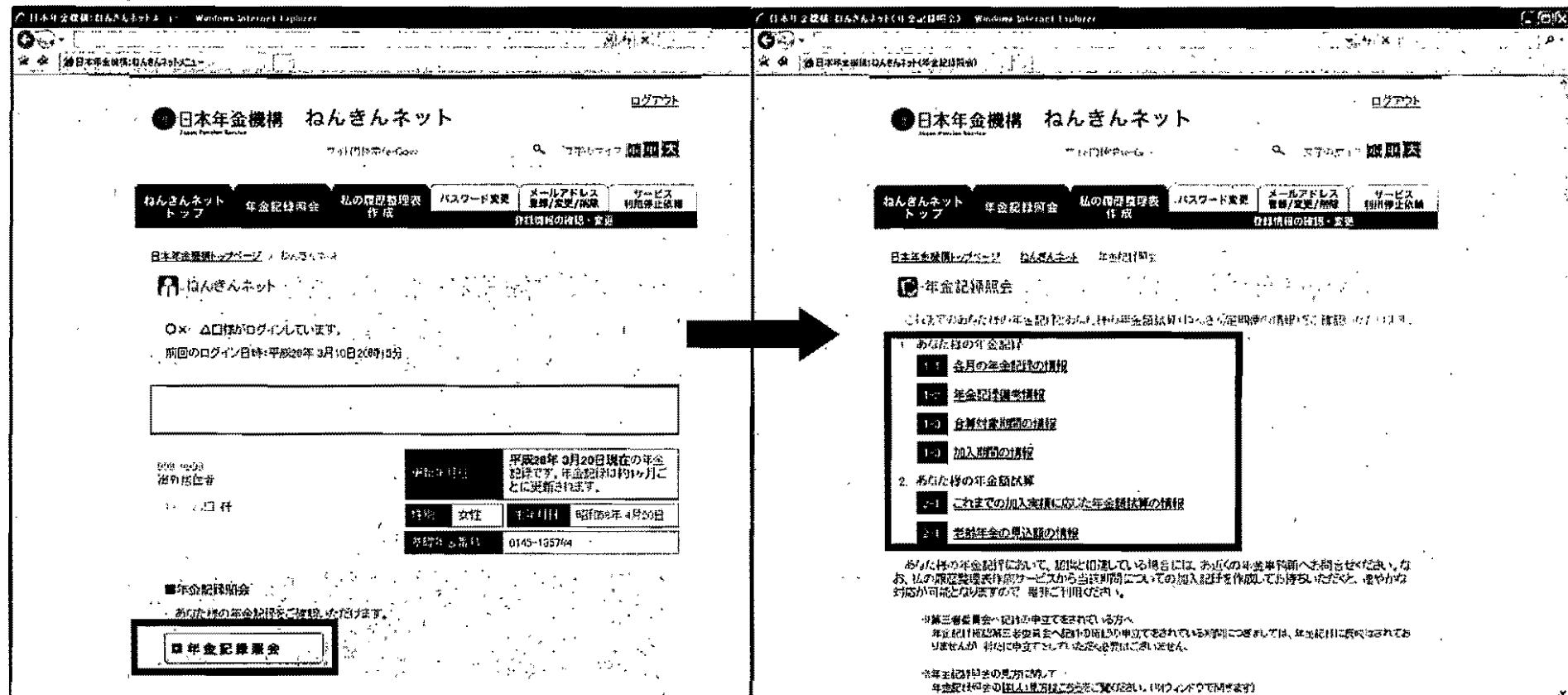
2. 具体的な対応

想定されるリスク	対応
別人によるなりすまし・IDの不正取得	<ul style="list-style-type: none">「アクセスキー」と「基礎年金番号」を同時に送付しないことで、「ねんきん定期便」の情報だけでは、IDパスワードの即時発行ができない仕組みとする。利用者向けに、ウイルスやフィッシングのリスクについて注意喚起を行う。
窓口におけるセキュリティ確保	<ul style="list-style-type: none">窓口の事務従事者に対し専用のIDパスワードを付与し、アクセスログにより照会事績を管理。許可された拠点(年金事務所・市区町村・郵便局等)以外からのアクセスを遮断
万一の障害時への対応	<ul style="list-style-type: none">「ねんきんネット」サーバーに対するセキュリティ診断を実施。業務継続計画(BCP)を策定し、事業開始前の訓練を実施するとともに、24時間の運用監視体制の下、異常検知時に迅速に対応。

4. 「ねんきんネット」の画面イメージ

(1) ログイン後トップページ

○ログイン後のトップページから年金記録照会に遷移する。

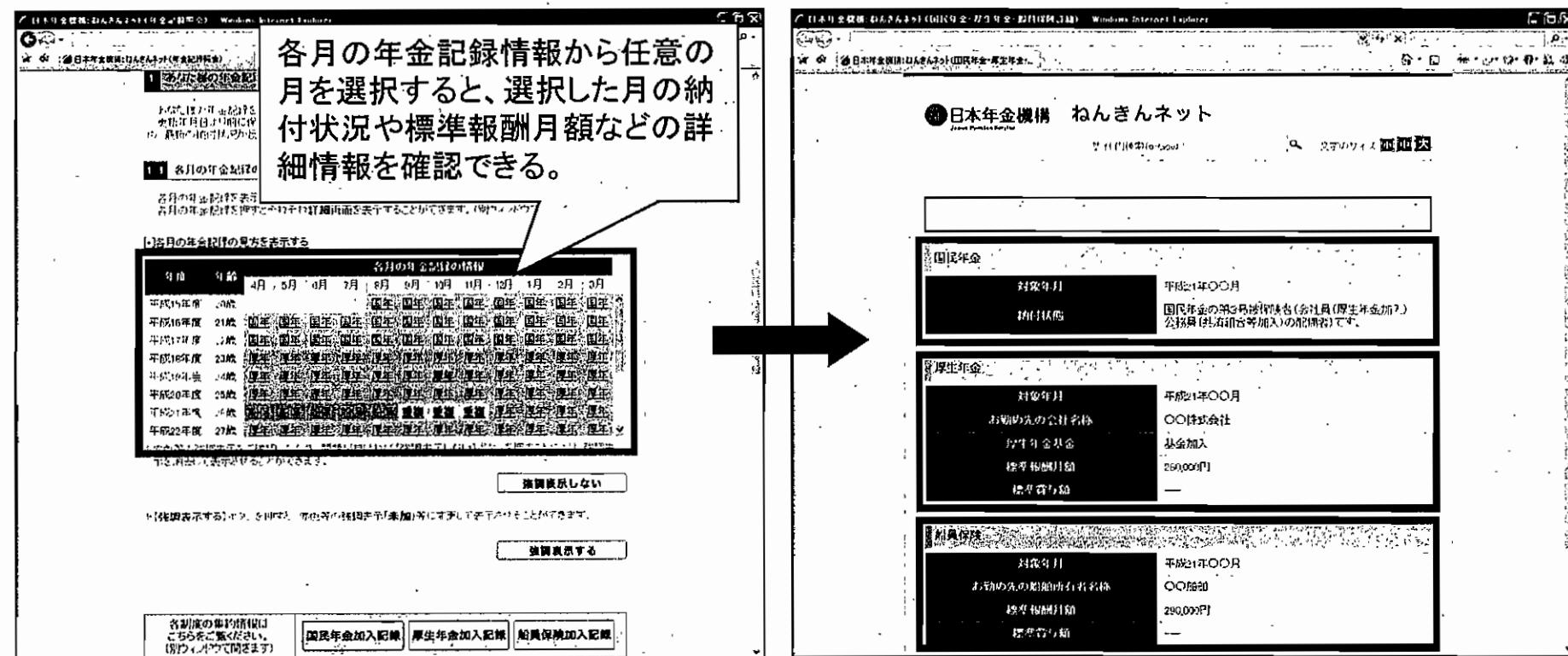


年金記録照会では、主に次のような情報を確認できる。

- ①各月の年金記録の情報
- ②加入期間の情報
- ③これまでの加入実績に応じた年金額試算の情報(50歳未満)
- ④老齢年金の見込額の情報(50歳以上)

(2)各月の年金記録情報

- ①年金加入開始から現在までの年金加入記録について、月単位の加入制度を確認できる。
- ②年金記録の確認において、特にご注意いただきたい部分(国年未納、国年期間と厚年期間の重複、標準報酬月額の著しい変動月など)を、朱書きで表示する。



(3)年金制度毎の加入記録照会

○各月の年金記録情報画面から、年金制度毎の詳細情報を確認できる。

The diagram illustrates the process of checking detailed information for each pension system through the Japanese Pension Record Inquiry System (ねんきんネット). It shows three screens:

- 国民年金加入記録画面 (National Pension Record Inquiry Screen):** This screen displays monthly pension record details. A large black arrow points from this screen to the "厚生年金記録画面" (Health Insurance Record Inquiry Screen).
- 厚生年金記録画面 (Health Insurance Record Inquiry Screen):** This screen displays employment information and salary details. A large black arrow points from the "国民年金加入記録画面" to this screen.
- 年金制度毎の加入記録画面 (Pension System Specific Record Inquiry Screen):** This screen allows users to select a pension system and view its specific record details. A smaller black arrow points from the "厚生年金記録画面" to this screen.

国民年金加入記録画面 (National Pension Record Inquiry Screen):

国民年金加入記録画面では、現在までの納付状況や免除などの詳細情報を確認できる。

確認したい年金制度を選択する。

各制度の専用情報はこちらをご覧ください。(別ウインドウで開きます)

■ 国民年金加入記録 ■ 厚生年金加入記録 ■ 船員保険加入記録

厚生年金記録画面 (Health Insurance Record Inquiry Screen):

厚生年金記録画面では、現在までの就業情報(会社名、就職・退職年月等)や標準報酬月額などの詳細情報を確認できる。

年金制度毎の加入記録画面 (Pension System Specific Record Inquiry Screen):

●日本年金機構 ねんきんネット

●国民年金加入記録

●厚生年金加入記録

●船員保険加入記録

●年金制度毎の加入記録

●年金制度毎の加入記録に関する注意を表示する

●標準報酬月額が前月に比べて五等級以上変動している記録があります。

就職年月 退職年月	お勤め先の会社名	標準報酬月額減少・増加年月	厚生年金基金 標準貢込額
平成16年4月 平成17年3月	平成16年4月	基準4月	240,000円
	平成16年6月	—	238,000円
	平成16年10月	基準4月	239,000円
	平成16年12月	—	239,000円
平成17年4月	平成16年6月	—	237,000円
	平成16年10月	基準未加入	267,000円

(4)加入期間の情報

○年金制度毎の加入期間を確認できる。

The screenshot shows a web browser window titled "日本年金機構:ひんきんネット(年金支給機関) Windows Internet Explorer". The URL is "http://www.nikkinet.go.jp/nikkinet/". The main content area displays the following information:

年金手当並、厚生年金、昭和10年、月 日 昭和60年、月 日

1-3 合算対象期間の情報

合算対象期間とは、公的年金を受け取ることが可能な年間(25年)の計算に用いられます。年金額の計算には現実的な期間のことです。
上記の年金記録で「未納」となっている期間等のうち、合算対象期間は見表(PDF)やその他の合算対象期間(該当する場合は「私の履歴整理表」作成の上、市区町の年金事務所へお問合せください)。

PDFの説明を表示する

1-4 加入期間の情報

年金記録に基づき、年金制度ごとの加入期間を表示しております。
年金加入期間に誤りがある場合はお問い合わせください。

国民年金		厚生年金	
第1号被保険者(a)	058	加入月数	087
納付済月数	058	加入期間(d)	087
全額免除月数	000		
4分の3免除月数	000		
半額免除月数	000		
4分の1免除月数	000		
学生納付特例等月数	000		

船員保険	
加入月数	008
加入期間(a)	008

共済組合等	
加入月数(f)	000

合算期間
(a) + (b) + (d) + (e) + (f) = 131

合算対象期間を表示する

PDFの説明を表示する

国民年金の場合、
納付済や免除、未納などの累計月数を確認できる。

厚生年金、船員保険の場合、
加入期間を確認できる。

(5)年金額試算の情報又は老齢年金の見込額の情報

- ①50歳未満の方に対しては、これまでの加入実績により試算した老齢年金額を表示する。
- ②50歳以上の方に対しては、直近の年金加入状態を60歳まで延長し、老齢年金の見込額を表示する。

The screenshot shows a web page from the Japanese National Pension Service website. The main content area displays the following text:
「お年金定期便と同じ情報を表示しております。この情報は一年に一度、誕生日に更新されます。以下のお年金試算の情報は平成25年4月17日時点の年金記録に基づき作成されています。
なお、この試算は現在の年金額に基づいて算出されており、その後の精算により試算額は変わります。また年金を受け取るには受給資格（保険料が積み立て済みの期間+保険料が免除されている期間）と支給開始期間の合計が15年以上であることが必要です。
お年金に関する
お年金定期便及びお年金の計算はこちらをご覧ください。（別ウエブサイト）」

Below this, there is a section titled "2-1 これまでの加入実績に応じた年金額試算の情報" which contains three items:

(1)これまでの加入実績に基づいた老齢基礎年金額	(年額)	303,000円
(2)これまでの加入実績に基づいた老齢厚生年金額	(年額)	152,000円
(3)これまでの加入実績に基づいた老齢年金額 【(1)老齢基礎年金 + (2)老齢厚生年金】	(年額)	515,000円

At the bottom of this section, it says: "トータルの年金額を、仮に30年間受取った場合の合計額は 1,030,000円になります。"

年金の受給要件(25年加入等)
は考慮せず、加入実績により試
算した年金額を表示。(50歳未
満)

The screenshot shows a web page from the Japanese National Pension Service website. The main content area displays the following text:
「お年金定期便の年齢
基礎年金
年金の種類
年金額
(見込額)
厚生年金
年金額
(見込額)」

Below this, there is a table showing projected pension amounts for different age groups:

年齢	80歳	75歳
老齢基礎年金	300,000円	240,000円
特別支給の 老齢厚生年金 (精算比例部分)	240,000円	2412,000円
定期部分	60,000円	60,000円
老齢厚生年金 (精算比例部分)	240,000円	2432,000円

At the bottom of the table, it says: "※定期的加算部分

年金の受給要件、生年月日・性
別を考慮し、受給可能な年金の
種類及び年金見込額を表示。
(50歳以上)